



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社

HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<https://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2022年10月24日

絵画コンクール「ぼくとわたしの阪神電車」結果発表！
大賞に輝いたのは神戸市の出口 翔子さん（小学5年生）

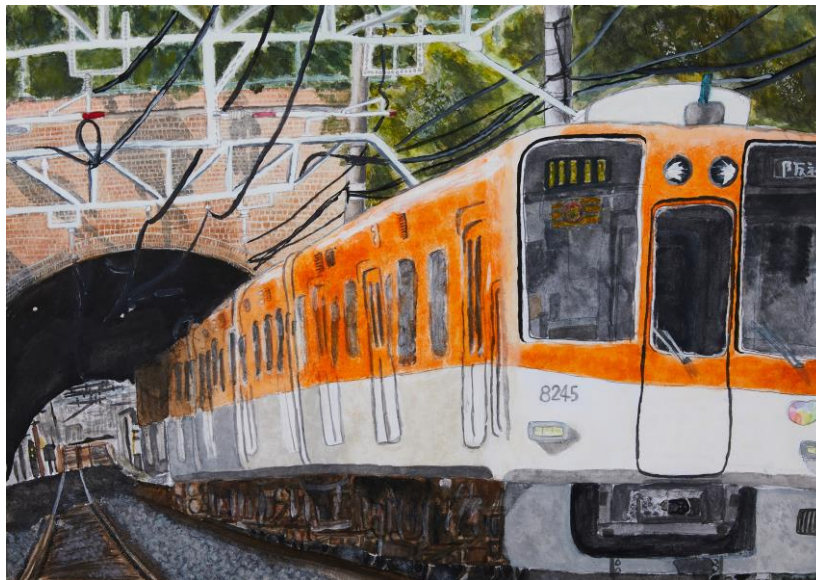
～ 準大賞は神崎万葉さん（神戸市。1年） 矢野翔悟さん（大阪市。6年） ～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：秦雅夫）では、絵画コンクール「ぼくとわたしの阪神電車」を毎年実施していますが、18回目を迎えた本年は、過去最高となる**3,725点**（昨年：3,512点）ものご応募をいただきました。多数のご応募をいただきましたため、優秀作品賞を当初予定の10名から12名に増やすこととし、全作品の中から大賞（1点）、準大賞（2点）、優秀作品賞（12点）の計15点を決定しました。

今回の大賞は、**光と影を丁寧に描き臨場感ある車両を表現してくれた神戸市の小学5年生、出口 翔子さんの作品**に決定しました。

なお、受賞作品は、大阪梅田駅・尼崎駅・神戸三宮駅の各駅構内でシート展示するとともに、本日からホームページに掲載します。併せて、大賞・準大賞の作品は、阪神電車車内にポスターとして随時掲出します。

【大賞作品】



出口 翔子さんの作品

受賞のポイント：よくそこまで丁寧に細部まで描き上げましたね。圧巻です。トンネルの中と外の光と影のコントラストが画面全体に立体感とリアルな質感を生み出し、まるで実写を見ているような不思議な感覚になりますね。枠を飛び出して描かれた8000系と全体に少し湾曲している構成がより一層の迫力とスピード感を表現できています。自分の目で見て感じたことを的確に表現する抜群のセンスを感じました。

これからも光と影を巧みに操り、見る人を驚かせる素敵な作品をいっぱい描いてくださいね。

【準大賞作品】



神崎 万葉さんの作品

受賞のポイント：題名は【ほしこうえんへいこう】星がいっぱいの公園に武庫川線でお出かけする、うっとりするような世界観のロマンチックな作品です。夜空に浮かぶ色とりどりの星と黄色い車両との色のバランスが大変美しいですね。一枚の絵の中にワクワクするような物語を自由に描き表現してくれました。“ほしこうえん”の次はどこに着くのかな？きっと楽しいお出かけになりますね。



矢野 翔悟さんの作品

受賞のポイント：空に駆け上がる8000系の車両という、見ることの出来ないアングルなのに、よくここまでリアルに描きましたね。驚きの画力です。青空のグラデーションと雲のバランスが良いですね。また、空の下に広がる湾曲した地平線が地球の丸みを感じさせ、スケールの大きさが伝わってきます。阪神電車に集う人々の表情も実に豊かで、多様性のある明るい社会を、めいっぱい表現してくれました。

◆ 受賞者

大賞	出口	翔子	さん	(神戸市 小学5年生)
準大賞	神崎	万葉	さん	(神戸市 小学1年生)
	矢野	翔悟	さん	(大阪市 小学6年生)

優秀作品賞

辰己	誠士郎	さん	(大阪市 小学4年生)
三好	佑弦	さん	(大阪市 小学2年生)
澤田	優志	さん	(西宮市 幼稚園年中)
越川	棕喜	さん	(浜松市 幼稚園年少)
鈴木	優太	さん	(大阪市 小学1年生)
羽藤	圭汰	さん	(大阪市 小学1年生)
永田	維武輝	さん	(神戸市 小学2年生)
政岡	琉海	さん	(神戸市 小学3年生)
野口	愛音	さん	(大阪市 小学4年生)
小原	千佳	さん	(神戸市 小学5年生)
浦野	桜喜	さん	(神戸市 小学6年生)
柴野	海里	さん	(神戸市 小学6年生)

■ 各駅での大型シート掲出

場所	展示期間
阪神電車「大阪梅田」駅構内 (大阪市北区梅田3丁目大阪駅前地下街6号)	10月25日(火)～11月25日(金)
阪神電車「尼崎」駅構内(尼崎市東御園町93)	
阪神電車「神戸三宮」駅構内 (神戸市中央区小野柄通8-1-8)	

■ その他掲出

- ① 阪神電車の車内吊りポスター(大賞・準大賞受賞作品のみ)

期 間 10月25日(火)から順次

- ② 阪神電気鉄道WEBサイト(<https://www.hanshin.co.jp/kids/>)

期 間 10月24日(月)14時公開

※ 展示場所・期間、WEBサイト公開日時は変更する場合があります。

共催：阪急阪神ホールディングス株式会社

(注) 本取組みは、阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として実施しています。



以 上